

指定管理者に関する第三者評価シート

1 施設の概要

(評価実施年度： 令和 6 年度)

施設の名称	東大阪市立斎場 (長瀬、岩田、額田、荒本)	指定期間	4	年度～	9	年度	
		選定方法	公募				
		指定管理者名	NSK 株式会社				
所管部課名	健康部 斎場管理室 斎場管理課	評価機関名	株式会社 E.S CONSULTING GROUP				
施設の設置目的	葬儀や火葬が公衆衛生上その他住民の福祉の見地から支障なく執り行うため。	主な事業	<ul style="list-style-type: none"> ・火葬業務 ・施設の維持管理業務 				
設置時期	昭和 38 年度						
主な料金体系 (有料・無料等)	有料(東大阪市立斎場条例及び東大阪市立斎場条例施行規則に従う)						

2 管理運営状況等

年度	実績						今年度(予算)	次年度(見込)
	令和 3 年度	令和 4 年度	令和 5 年度	令和 6 年度	令和 7 年度			
供用(開館)日数	岩田:364日 額田:364日 荒本:247日	長瀬:89日 岩田:364日 額田:364日 荒本:247日	長瀬:365日 岩田:365日 額田:365日 荒本:246日	長瀬:364日 岩田:364日 額田:364日 荒本:243日	長瀬:364日 岩田:364日 額田:364日 荒本:243日	長瀬:364日 岩田:364日 額田:364日 荒本:243日		
収支状況 (千円)	収入総額	57,187	72,007	115,781	116,460	117,848		
	指定管理者委託料	57,187	72,007	115,781	116,460	117,848		
	利用料金収入	0	0	0	0	0		
	その他収入	0	0	0	0	0		
	支出総額	62,377	77,011	110,375	116,174	117,126		
	直接経費							
	人件費	34,330	41,881	57,531	58,994	59,632		
	施設維持管理費 事業費	23,205	29,499	44,329	49,765	50,015		
間接経費								
租税公課	2,914	3,688	6,294	5,915	5,979			
一般管理費	1,928	1,943	2,221	1,500	1,500			
収支差額	△ 5,190	△ 5,004	5,406	286	722			

※「指定管理者委託料」…令和3年度、令和4年度及び令和5年度で斎場の管理数について変更あり。

(令和5年1月2日より長瀬斎場の管理を追加)

3 第三者評価の総括

仕様書等の基準を超えて優良な場合は「S」
 仕様書等の基準通り実施された場合は「A」
 仕様書等の基準を下回り、一部に不備が見られる場合は「B」
 管理運営上不適切な部分があり、改善が必要な場合は「C」

評価の観点	第三者評価(評価できる点や要改善事項)		
	個別評価 S A B C	指定管理者に対する 主な意見	施設担当課に対する 主な意見
有効性 施設の設置目的が十分に達成出来たか？	A	施設設置目的に合致した事業運営が実施されている。 QRコードからアンケートを回答できるようにするなど、市民の意見を収集できるように工夫しているものの、回答は得られていない。設備や対応の不備などの改善点を収集する方法を引き続き模索いただきたい。 施設の性質上、積極的に利用を促すものではないが、選ばれない施設とならないように考え、普段から丁寧な接客を心がけている点が、評価できる。	アンケートの回答状況についてモニタリングを行っていただきたい。
効率性 経費の低減等の効果があったか？	A	支出総額は年々増加傾向にあるため、引き続き経費削減に努めていただきたい。 当該法人の社員は全員、斎場の経験があることから、緊急の際には対応ができる体制が整っていることが強みと感じ、評価できる。	検討した範囲では適切に取り組みが行われているものと認められる。
適正性 公の施設に相応しい適正な管理運営が行われたか？	A	事業計画書に沿って取り組みが実施されている。 災害時を想定して、施設建物内から施設外までの避難経路の確認と誘導訓練を実施されている。今後、市と協議のうえ避難場所を設定し、避難場所までの誘導訓練の実施も検討していただきたい。	「災害時等の誘導訓練」の実施状況についてモニタリングを行っていただきたい。
継続性 財務状況 財務健全性が確保され、適正な会計処理が実施されているか？ 労務管理状況 職員の労働環境整備に向けた適切な取り組みが実施されているか？	A	事業者の財務状況をみると収益性に改善の余地はあるが、概ね健全である。 事業収支は黒字へと転じているが、指定管理委託料の増加によるものと推察されるため、引き続きのコスト削減に努めていただきたい。	検討した範囲では適切に取り組みが行われているものと認められる。
	A	有給休暇管理簿に有給休暇取得日を記載いただきたい。	左記について、適切に履行されたか確認いただきたい。
今後期待される点や その他特記事項	最終評価 A	社会の高齢化の加速による施設利用の増加が懸念されるため、人員確保・配置を計画的に行うなど引き続き適正な管理運営を行っていただきたい。	